

POWERED LOUDSPEAKERS

DHR SERIES

DHR15 DHR10 DHR12M DHR12 DHR15M **NEW**

LOUDSPEAKERS

CHR SERIES

CHR15 CHR10 CHR12M CHR12 CHR15M **NEW**



PERFORMANCE. OPTIMIZED.

DHR、CHRシリーズは、サウンドインフォースメントを新たな精度と性能を備えたプロフェッショナル品質へとステップアップさせる理想的なソリューションです。強固なポリウレタンコーティング仕上げのプレミアム合板キャビネットによりこのクラスでは類を見ない耐久性を実現しました。シリーズの各モデルは、全てが厳選した専用のトランスデューサーを搭載しています。DHR/CHR10とDHR/CHR12は固定設置やユーティリティ用、DHR/CHR12MとDHR/CHR15Mはフロアモニター用、DHR/CHR15はFOH用として、様々なSR用途の要求に応えるよう最適化されています。更にDHRシリーズはDSPを用いたClass-Dアンプで駆動することで、優れた音質と明瞭性を提供します。DHR、CHRシリーズは、具体的なアプリケーションに適した実用的な機能を持ち、様々な音響環境に最適なスピーカーを用途に合わせて選択することができます。



DHR SERIES

高効率1000WのClass-Dアンプ搭載

DHRに搭載している軽量で高性能なClass-Dアンプは最大1000W*の出力で、優れた明瞭度と動的特性を供給、最大131dBの音圧レベルを生み出します。

*DHR10は700W。



15インチ同軸ドライバー

DHR SERIES
CHR SERIES

専用設計のトランスデューサー

高出力コーパーは正確でパワフルな低域を最少の歪みで出力し、精密な1.4インチコンプレッションドライバー*は正確な中〜高周波数域を生み出します。

*DHR/CHR12MとDHR/CHR15Mは1.75インチ同軸コンプレッションドライバーとなります。



DHR SERIES
CHR SERIES

堅牢で容易に運搬が可能なキャビネット

DHR、CHRの両シリーズは、定評のあるDZRシリーズと同様の合板製のキャビネットを採用し、優れた耐久性と音響性能を実現しました。



90°
回転可能なホーン

オプションのUブラケットで縦または横方向での設置が可能です。



同軸ドライバー

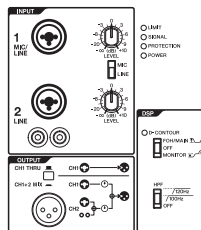


別売のアイボルトを使用した吊り下げ例

DHR SERIES CHR SERIES

様々な音響環境に最適化したキャビネット設計

DHR、CHRシリーズは固定設備や仮設用途などあらゆるアプリケーションに対応するよう最適化したパワードスピーカーとパッシブスピーカーをラインナップしています。DHR/CHR10とDHR/CHR12は回転可能なホーンを備え、専用のUブラケットも用意していますので、固定設備をはじめ多様な用途に対応します。DHR/CHR12MとDHR/CHR15Mは同軸ドライバーを備え、フロアモニターとして、よりスムーズな周波数特性を実現し、明瞭性を向上させました。シリーズ最大のDHR/CHR15は、2つの設置角が選べるスタンドソケットと固定設備や仮設システムで使用する際のリギングポイントを備えています。



DHR SERIES

簡単に使用可能な2チャンネルミキサーを内蔵

DHRシリーズのスピーカーは2つの入力チャンネルを備えています。CH1はXLRとTRSフォンのコンボジャックを装備しており、マイクやライン入力信号のどちらも入力が可能です。CH2はXLRとTRSフォンのコンボジャックの他にCDプレーヤーのようなステレオラインレベルの入力ソース用にベアのRCAピンジャックを備えています。出力コネクタの信号は、CH1との平行接続またはCH1とCH2のミックスアウトが選択可能となっており、システムの拡張も容易。



CHR SERIES

システムパフォーマンスを最大化するインテリジェントプロセッシング

ヤマハのPXシリーズアンプ、または互換性のあるシグナルプロセッサと組み合わせることで、CHRシリーズスピーカーは専用チューニングのプロセッサ設定により最大限の性能を発揮します。さらに、DHR、CHRシリーズは、各種ヤマハサブウーファーと組み合わせることでシステムを構成することも可能です。

(サブウーファーの詳細はヤマハプロオーディオサイト <https://jp.yamaha.com/products/proaudio/index.html> を参照ください。)

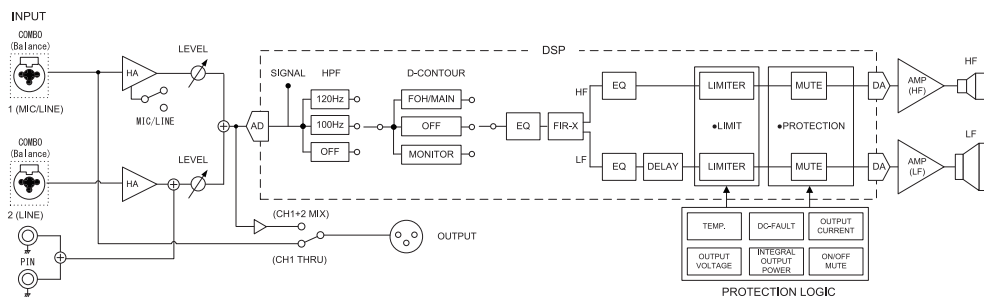
DHR Series/CHR Series : 主要規格

	DHR15M	DHR12M	DHR15	DHR12	DHR10	CHR15M	CHR12M	CHR15	CHR12	CHR10	
一般仕様											
形式	2ウェイバイアンプ・パスレフレックス・パワードスピーカー					2ウェイ・パスレフレックス・スピーカー					
再生周波数帯域(-10dB)	50 Hz - 20 kHz	55 Hz - 20 kHz	44 Hz - 20 kHz	48 Hz - 20 kHz	52 Hz - 20 kHz	58 Hz - 20 kHz	61 Hz - 20 kHz	49 Hz - 20 kHz	54 Hz - 20 kHz	55 Hz - 20 kHz	
公称指向角度(水平×垂直)	65°×75°	90°円錐	90°×60°	90°×60°(回転可能)	90°×60°(回転可能)	65°×75°	90°円錐	90°×60°	90°×60°(回転可能)	90°×60°(回転可能)	
クロスオーバータイプ	FIR-X tuning™ (リニアフェーズFIRフィルター)										
クロスオーバー周波数	1.8 kHz	1.8 kHz	1.8 kHz	1.8 kHz	1.9 kHz	2.0 kHz	1.5 kHz	2.0 kHz	2.0 kHz	2.5 kHz	
公称インピーダンス	—					8 Ω					
定格入力 (EIA 426-A)	NOISE	—	—	—	—	275W	250W	—	—	175W	
	PGM	—	—	—	—	550W	500W	—	—	350W	
	MAX	—	—	—	—	1100W	1000W	—	—	700W	
最大出力音圧レベル*	131 dB SPL	129 dB SPL	131 dB SPL	130 dB SPL	128 dB SPL	125 dB SPL	123 dB SPL	125 dB SPL	124 dB SPL	122 dB SPL	
感度 (1W, 1m)	—	—	—	—	—	95 dB SPL	93 dB SPL	95 dB SPL	94 dB SPL	93 dB SPL	
スピーカーユニット											
LF	口径	15インチ・コーン	12インチ・コーン	15インチ・コーン	12インチ・コーン	10インチ・コーン	15インチ・コーン	12インチ・コーン	15インチ・コーン	12インチ・コーン	
	ボイスコイル径	3インチ	—	2.5インチ	—	—	3インチ	—	2.5インチ	—	
	マグネット素材	フェライト					フェライト				
HF	ダイアフラム径	1.75インチ		1.4インチ			1.75インチ		1.4インチ		
	方式	1インチスロット径 コンプレッションドライバ (同軸)			1インチスロット径 コンプレッションドライバ			1インチスロット径 コンプレッションドライバ (同軸)		1インチスロット径 コンプレッションドライバ	
	マグネット素材	フェライト					フェライト				
エンクロージャー											
材質、塗装、カラー	プライウッド、ポリウレタ塗装、黒										
フロアモニター角度	57°					—					
寸法 (W×H×D, コム足部を含む)	642 x 369 x 505 mm	500 x 343 x 454 mm	432 x 692 x 405 mm	359 x 578 x 340 mm	305 x 494 x 300 mm	642 x 369 x 505 mm	500 x 343 x 454 mm	432 x 692 x 405 mm	359 x 578 x 340 mm	305 x 494 x 300 mm	
質量	23.0 kg	16.5 kg	24.0 kg	19.2 kg	15.0 kg	21.3 kg	15.6 kg	22.0 kg	17.1 kg	13.7 kg	
ハンドル	側面x1		側面x2	上面x1, 側面x2	上面x1	側面x1		側面x2	上面x1, 側面x2	上面x1	
ポールマウントソケット	35 mm x 1		35 mm x 2 (水平O°と-7°)			35 mm x 1		35 mm x 2 (水平O°と-7°)			
吊金具取付ポイント	—		上面x2, 背面x1 (M10 x 30-50mmアイボルト取付用)	上面x2, 背面x1 (M10 x 30-50mmアイボルト取付用)、底面x2, 側面x2 (M8 x 55mm UB-DXRDR12取付用)	上面x2, 背面x1 (M10 x 30-50mmアイボルト取付用)、底面x2, 側面x2 (M8 x 55mm UB-DXRDR10取付用)	—		上面x2, 背面x1 (M10 x 30-50mmアイボルト取付用)	上面x2, 背面x1 (M10 x 30-50mmアイボルト取付用)、底面x2, 側面x2 (M8 x 55mm UB-DXRDR12取付用)	上面x2, 背面x1 (M10 x 30-50mmアイボルト取付用)、底面x2, 側面x2 (M8 x 55mm UB-DXRDR10取付用)	
コネクタ	—					SpeakON NL4MP x 3 (パラレル接続)			SpeakON NL4MP x 2 (パラレル接続)		
別売アクセサリ (ブラケット)	—					UB-DXRDRH12		UB-DXRDRH10		—	
パワーアンプ											
アンプ駆動方式	Class-D					—					
定格出力	ダイナミック ²⁾	1000W (LF:800W, HF:200W)			700W (LF:500W, HF:200W)	—					
	連続	465W (LF:400W, HF:65W)			325W (LF:260W, HF:65W)	—					
冷却方式	空冷ファン、4段階スピード					—					
AD/DA	24bit 48 kHz サンプリング					—					
HPF (ハイパスフィルター)	OFF, 100 Hz, 120 Hz, 24 dB/オクターブ HPF					—					
DSPコントロール・プリセット	D-CONTOUR (FOH/MAIN, MONITOR, OFF)					—					
スピーカー	クリップリミッター、積算電力保護、DC保護					—					
プロテクション	アンプ: 温度、出力過電力保護 パワーサプライ: 温度、出力過電圧、過電流保護					—					
コネクタ	入力	INPUT1: Combo x 1, INPUT2: Combo1 + RCAピンx2 (アンバランス)				—					
	出力	OUTPUT: XLR3-32 x 1 (CHI/バラレルスルーまたはCHI+CHI2 ミックス)				—					
電源	IEC ACインレット x 1					—					
入力インピーダンス	INPUT1 (XLR, TRSフォーン): 3 kΩ, INPUT2 (XLR, TRSフォーン, RCAピン): 10kΩ					—					
入力感度 (レベル: 最大)	INPUT1: LINE: 0 dBu, MIC: -32 dBu, INPUT2: 0 dBu					—					
入力感度 (レベル: センター)	INPUT1: LINE: +10 dBu, MIC: -22dBu, INPUT2: +10dBu					—					
最大入力レベル	INPUT1: LINE: +24 dBu, MIC: -8 dBu, INPUT2: +24dBu					—					
コントロール	LEVEL ノブ x 2, LINE/MIC切り替え、HPF設定、D-CONTOUR、THRU/MIX、POWERスイッチ					—					
消費電力	アイドル時	18W			—		—				
	1/8出力時	74W			60W		—				
電源電圧	お買い上げの地域により100V, 110-120V, 220-240V 50/60 Hz					—					
電源コード長	2500mm (誤差±50mm)					—					
温度範囲	オペレーション時	5°C - 40°C				—					
	保管時	-20°C - 50°C				—					

*1 ピンクノイズ@1mで測定したピークSPL
*2 各アンプのピーク出力の合計値 (AC120V, 25°C)、この値は最小の負荷インピーダンスでプロテクション保護を開放して測定した値です。

DHR SERIES

ブロックダイアグラム



お客様お問い合わせ窓口

プロオーディオ・インフォメーションセンター

■ TEL: 0570-050-808 (ナビダイヤル、全国共通番号)
■ オンラインサポート: <http://jp.yamaha.com/support/>
ヤマハプロオーディオ機器やキャンペーンに関するお問い合わせにお答えいたします。
(電話受付=祝日を除く月~金/11:00~17:00)

FAQ: <https://faq.yamaha.com/jp/s/>

よくあるお問い合わせを商品別にまとめております。購入前の機能確認、購入後の問題解決などに活用ください。



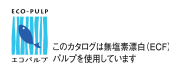
Facebook
ヤマハプロオーディオジャパン



Instagram
ヤマハプロオーディオ



X (旧Twitter)
ヤマハプロオーディオジャパン



●本カタログに掲載の商品名・社名等は、各社の商標または登録商標です。
●カタログに印刷された商品の色調は、実際の商品と多少異なる場合があります。

2024年6月作成

カタログコード LP802

ヤマハ株式会社
株式会社ヤマハミュージックジャパン